安心できる日常生活の支援

（1）住民による助け合いサービス

①地域福祉コーディネーター等の養成

地域における各種の活動の立ち上げ、既存の活動の継続的発展、諸活動の連携、新たな生活支援サービス等の開発に取り組む地域福祉コーディネーターを配置し、住民主体の様々な地域福祉活動・まちづくり活動のサポートを行います。

実行計画

知　る

●地域における諸活動の課題、取り組みたい活動等を把握するとともに、その推進リーダーとなる人材の発掘を進めます。

つなぐ

●地域の様々な人材等を組織化しながら、各種の専門機関・公的サービス・助け合い活動をつなぎ、地域の実情等に沿う活動を後押しする地域福祉コーディネーターを社会福祉協議会に配置します。

●町の介護保険制度における生活支援コーディネーター・協議体の取り組みと連携を図ります。

育てる

●ボランティア、シニア世代、地域づくりに熱意のある移住者等に対し、様々な研修プログラム等の学習・実践を通し、地域福祉コーディネーターとしての育成を進めます。